

新型コロナウイルスワクチン接種についての質疑、答弁

今定例会で新型コロナワクチン接種について行われた主な質疑、答弁を紹介します。

問 ワクチンの接種率について当市は65%を目標としているが理由は。

答 これまでの高齢者のインフルエンザワクチンの接種率、および近隣市の目標数値などを参考として設定している。

問 ワクチンの2回の接種について、個々の記録をどのように管理していくか。

答 保健センターの予防接種管理台帳に登録し接種記録の管理を行う。

問 コールセンターの機能およびワクチン接種の予約体制は。

答 コールセンターでは、ワクチン接種についての相談、予約等を受け付ける。申し込みは完全予約制。電話、またはインターネットで予約可能。

問 世界、各地から副反応の事例が報告され重篤化の例もある。副反応に対する対応は。

答 摂取後、15分程度待機して、経過観察しながら副反応等に対応する。

問 ワクチン接種は重要な事業であり、庁内に専門部署の設置が必要では。

答 専門部署の設置予定はないが、全庁的に対応できる体制を取っていく。

■知立市新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンター

電話番号 **0566-93-3320**

受付日時(月曜日～金曜日/祝日除く)9時～17時

【新型コロナウイルスワクチン接種についての予約、相談の受付等を行っています。】

議会のICT化

令和3年度より議会にタブレット端末導入

知立市議会は、議会の活性化・効率化およびペーパーレス化や、災害時など議会BCP「業務継続計画」への対応を図るため、議会の「ICT化」を議会改革の中で進めて参りました。

いよいよ3年度よりタブレット端末の導入が決定され、今3月議会で試行的に運用しました。

活用方法等について、全員協議会で研修を重ね、今後の議会活動、議会の機能強化、市民の皆様への情報提供等に活かして参ります。



知立市議会「高校生議会」の実現に向けて

令和2年度に、市制50周年事業として「高校生議会」と「高校生タウンミーティング」の実施を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら中止となりました。準備を進める中でお聞きした高校生のみなさんの意見は大変興味深く、これからの知立市のまちづくりにつなげていければと思っております。また、未来を担う若者たちに議会やまちづくりについて関心を高めてもらうためにも、令和3年度に「高校生議会」の開催を計画しております。市内3校に参加を依頼したところ、忙しい学校スケジュールを調整していただき、3校そろって参加をしてくださることになりました。現在、「高校生議会」の実現に向けて準備を進めています。



令和3年度 知立市議会モニター制度が始まります

令和3年4月に始まる知立市議会モニターに対して、募集期間の令和3年2月26日までに定員を超える多くの市民から応募があり、厳正なる抽選の結果、公募モニター3名と知立市内の各種団体から4名の合計7名の知立市議会モニターが決定しました。

～知立市議会モニター制度の職務～

- (1) 議会本会議・委員会等を傍聴し、議会運営に関する意見の提出
- (2) 議会報告会、市議会だより及び市議会ホームページに関する意見の提出
- (3) 議会が行うアンケート調査への回答
- (4) 議会モニター会議への出席（年5回程度）
- (5) その他議長が必要と認めたこと

知立市議会モニター制度により市民の皆さまの参画を得て、市議会本来の機能である議事機関としての役割を十分に発揮し、まちづくりや市政進展のため、より良い議会運営を目指して参ります。

